



©関大スポーツ局

2022.7.14(木) 14:30kickoff ヤンマースタジアム長居

びわこ成蹊スポーツ大学		2	1	前半	0	6	関西大学
			1	後半	6		
25分	29 塚目 憂		得点(アシスト)			46分	10 久乗 聖亜(8 深澤 佑太)
80分	18 伴木 翔(10 石橋 克之)					52分	9 西村 真柝(8 深澤 佑太)
						55分	10 久乗 聖亜(7 足立 翼)
						65分	8 深澤 佑太(10 久乗 聖亜)
						76分	6 松尾 勇佑(17 百田 真登)
						81分	27 濱 瞭大(17 百田 真登)

雨が降る中での開催となった関西選手権・準決勝。ヤンマースタジアム長居で開催された第1試合は今年初めての対戦となるびわこ大と関西大が火花を散らした。試合が始まると序盤は関西大が少し優勢の展開。すると17分、関西大はPKを獲得。しかし、ボールは枠を外れ、ゴールとはならない。このピンチを防いだびわこ大は、攻撃時は落ち着いてボールを回し、守備時は集中した守備で徐々に自分達の時間を増やして。すると25分、びわこ大DF2、藤井のアーリークロスは一度弾かれるが、こぼれ球を上手くダイレクトで合わせたFW29、塚目が技ありのゴールを奪い、先制に成功。その後は両チーム得点が生まれず、びわこ大1点リードで前半を折り返す。HTを終え、後半に入ると関西大がゴールラッシュを見せる。後半開始早々の46分、MF8、深澤のスルーパスに抜け出したFW10、久乗が相手を見ながら冷静にゴールに流し込み、同点に追いつく。この得点を皮切りに52分にFW9、西村、55分に再び久乗、65分に深澤、76分にDF6、松尾と30分間で一挙5点を決め、勝利へと近づく。対するびわこ大は80分に途中出場のFW18、伴木がゴールを奪うが、その直後の81分、こちらも途中出場の関西大MF27、濱がゴールを決め、6-2で試合終了。大量6得点を奪った関西大が関西制覇へとまた1歩近づいた。





2022.7.14(木) 17:00kickoff ヤンマースタジアム長居

大阪学院大学		2	2	前半	0	1	関西福祉大学
			0	後半	1		
31分	12 関田 隼人		得点(アシスト)			51分	13 杉本 蓮(14 谷本 駿介)
45分	22 山田 力也(10 國分 龍司)						

リーグ戦は苦しみながらも全国大会への切符を手にした大院大と、2年連続で総理大臣杯への出場を決めた関福大の戦い。両チーム目指すは関西の頂点。大院大は流動的なポジションチェンジで相手守備を攪乱しゴールを目指す。17分、大院大の攻撃。MF44,渡からFW8,澤崎へピンポイントクロスが上がるが惜しくもクロスバー。対する関福大は、チームの心臓MF14,谷本がボールタッチの回数が増える時間帯は攻撃が活性化するが、大院大のハードワークを前にネットを揺らすことはできない。30分、大院大はFW12,関田の連続シュートがネットに吸い込まれ先制に成功する。前半終了間際、大院大はコーナーキックの流れからMF22,山田が素晴らしいコントロールシュートをファーサイドに蹴りこみ2-0と点差を広げて前半を折り返す。後半巻き返しを狙う関福大は、51分、谷本の正確なロングボールに抜け出したMF13,杉本がGKとの1対1を冷静に決め切り本大会無失点の大院大からゴールを奪う。この後は、両GKがビッグセーブを連発し得点は入らず2-1で大院大は決勝へ駒を進めた。3日後の決勝戦が待ちきれない。



Reported by 福家峻生